

# 日本生命・アクサ生命 協業を拡充

保障に変更することが可能だ。特約を付加すれば疾病で所定の状態になつた際、その後の保険料の払い込みは不要。日生の

営業職員がアクサ生命の変額保険販売教育プログラムを受講し、長期積立分散投資の考え方を伝えられる。

日本生命とアクサ生命が業務提携内容を拡充、4月1日から変額保険販売資格を取得した日の生の営業職員を通じて、アクサ生命のユニット・リンク保険(有期型)の販売を始める。積立型変額保険を幅広く顧客に届ける。両者は2015年3月に業務提携した。09年1月に発売したアクサ生命のユニット・リンク保険は保障機能、長期資産形成機能に長期積立分散投資の価値を組み込んだ商品で、「日生の支援を得ることで、価値提供を通じて、より多くの顧客の豊かで幸せな人生」と、より良い未来づくりを支えていく」という。これまで日生職員はアクサ生命の引き受け基準緩和型の医療保険を扱い協業関係を築いてきた。アクサ生命の積立型変額保険の販売支援体制や顧客サービスの充実体制を生かし、ユニット・リンクでも速やかに販売体制を整える。